

参考『キャンプ砂防 2019 in 月山(がっさん)』

～現場体験、地域体験を通じ『砂防事業と地域の暮らし』を知る～ ※東北では唯一 新庄河川事務所のみで開催！

東北地方整備局
新庄河川事務所



新庄河川事務所「河川管理区間・砂防事業範囲」



■ 実施日

・令和元年 8月26日(月)
～ 8月30日(金)

■ 参加学生 2名

・筑波大学 4年
・岩手大学 3年

■ 主なカリキュラム

- 1日目 開校式、事業概要、地域体験(そば打ち)
- 2日目 現場体験(女性技術者と懇談会、土砂崩落対策、砂防ダムの現場)、地域学習(地蔵蔵見学)、施設見学(登録有形文化財:肘折砂防堰堤)・・・【銅山川流域】
- 3日目 現場体験(地すべり対策工、ドローン空撮体験、孔内傾斜計観測:志津地区)・・・【寒河江川流域】
- 4日目 現場体験(崩壊箇所の監視体制等工)、地域学習(立谷沢川の歴史と文化)・・・【立谷沢川流域】
- 5日目 地域体験(間伐作業)、意見交換会、閉校式

※「キャンプ砂防」は、砂防を専攻する大学生等を対象に砂防関係事務所等における就業体験や中山間地域での生活体験を通じて砂防関係事業に対する理解を深め、参加学生の学習意欲の喚起、高い職業意識の育成及び土砂災害防止意識の向上を目的として平成8年度から実施しております。当事務所でも平成10年度から実施しています。

参考 『 実施状況写真（令和元年8月26日～8月30日） 』

東北地方整備局
新庄河川事務所

■1日目:8月26日(月)



開校式:キャンプ長(事務所長)からメッセージ



事前学習:事務所の砂防事業について(当事務所の砂防事業は、大きく6地区…)



地域体験:そば打ち体験(そば粉から練って…できあがり!)

■2日目:8月27日(火)



事前学習:銅山川砂防及び肘折火山の特性等について



地域学習:「地蔵倉」見学(当該地域の地形・地質・文化特性を体感)



現場体験:肘折土砂崩落対策工事箇所の見学



施設見学:肘折砂防堰場(事務所登録第一号の登録有形文化財)



現場体験:建設中の砂防ダム現場で鋼製枠の組み立て作業を体験



現場体験:女性技術者(現場代理人:けんせつ小町)との懇談会

■3日目:8月28日(水)



現場体験:建設中の砂防ダム現場を見学(現地材料を有効活用する「INSEM工法」)



現場体験:対策工事中の「志津地すべり対策(集水井工)」を見学(井戸の底部で横ボーリング削孔状況を体感)



■3日目:8月28日(水)



現場体験:若手職員と合同でのドローン操作の体験



現場体験:孔内傾斜計による観測体験(地すべり挙動の把握)



現場体験:急傾斜地調査業務を体験(モノレールでの資材運搬)

■4日目:8月29日(木)



事前学習:「砂防事業とは」が総括された「立谷沢川砂防」を学習(砂防資料館にて)



現場体験:建設中の砂防ダム見学(施工上の留意点・設計思想等レクチャー)



現場体験:濁沢池ノ台等崩壊地視察(危機感漂う現場を体感)



地域学習:『立谷沢川の歴史と文化:出羽三山博物館 渡部学芸員』(山伏はのう…独特の庄内弁で説明いただきました。)



■5日目:8月30日(金)



地域交流:ホームステイ先にて(お別れの時…)



地域体験:間伐作業体験(担い手がいなくて…)



意見交換会:「ふりかえり、成果の共有」(山の鼓動・モノづくり・地域交流・土砂災害を知る…etc)